

新規設備導入ガイドライン_設備管理部

新規設備導入ガイドライン_設備管理部

INIAD工業株式会社の設備管理部が定める、新規設備導入に関するガイドラインです。新たな設備を導入する際は、事前にこのガイドラインを熟読し、全ての要件を満たしていることを確認してください。特に、**「既存インフラとの互換性検証」**は、導入後のトラブルを避ける上で極めて重要です。

6.1 導入前計画

- **必要性評価:** 導入する設備の具体的な必要性和期待される効果を明確化します。
- **予算申請:** 導入費用、設置費用、運用費用を含む詳細な予算を申請します。
- **設置場所の選定:** 既存の生産ラインや作業スペースとの兼ね合いを考慮し、最適な設置場所を選定します。

6.2 導入と設置

- **業者選定:** 複数のサプライヤーから見積もりを取り、品質、コスト、サポート体制を総合的に評価し、業者を選定します。
- **搬入と設置:** 安全基準を遵守し、専門業者の指示のもとで設備の搬入と設置を行います。
- **初期テスト:** 設置後、製造元の指示に従い、初期稼働テストを実施します。

6.3 稼働と保守

- **初期トレーニング:** 設備を使用する作業員に対し、適切な操作方法と安全対策に関するトレーニングを実施します。
- **定期点検計画:** 製造元の推奨する保守スケジュールに基づき、定期的な点検計画を策定します。
- **トラブルシューティング:** 発生しうる一般的なトラブルとその対応策をまとめたドキュメントを作成します。